

平成28年度 第2回常任理事会議事録

日 時 平成28年9月17日(土) 13時30分～15時30分
会 場 静岡県教育会館(すんぷらーざ) B会議室(4階)
出席者 出席者42名(内代理者2名)、委任状11名、計53名

会長あいさつ

日頃は県連事業にご協力いただきありがとうございます。今後ともソフトテニスのために頑張っていきましょう。本日はよろしく願いいたします。

〈議 事〉

1. 平成28年度表彰者の選出について

- 日本連盟地方功労者
長谷川裕巳氏(浜松市協会)、村中裕紀子氏(沼津協会)、小林正氏(静岡市協会)、石黒庄司氏(静岡市協会)、稲村英詞氏(高体連)、菊池孝典氏(高体連)の推薦のあった6名の中から、協議の結果、長谷川裕巳氏と稲村英詞氏の2名に決定した。
- 日本連盟優良団体
さわやかクラブ(沼津協会)の推薦があり、決定した。
- 県連盟功労者
原本稔裕氏(静岡市協会)、村田吉昭氏(沼津協会)、生熊典男氏(浜松市協会)、若杉嘉宏氏(高体連)の4名の推薦があり、この4名に決定した。
- 県連盟優良団体
掛川ジュニアソフトテニスクラブ(小学生部会)、長泉ソフトテニス少年団(小学生部会)の推薦があり、この2団体に決定した。

2. 静岡県ソフトテニス連盟事務所借用について

理事長より以下のとおり提案があり、検討した。

県連盟事務所借用については、28年度理事会において9月の常任理事会で再検討することになっていた。当初、県体育協会2階会議室を借用する予定であったが、他の競技団体に先を越され借用されてしまった。このため、適地を探したが、適当なところがなく事務局関係者で検討してきたが、漆畑副事務局長の好意により、漆畑副事務局長の敷地内に建物を建築し、それを借用できることになった。連盟事務所の必要性については、理事会で説明した通りだが、特に、現在は事務局長の自宅の一部を使用しており、個人の住居でもあることから、他人が勝手に出入りできないため、全てが事務局長の負担となっている。今後は、大会運営に係る、事務用品、ボール、賞品等の会場への運搬、プログラム印刷などは、主管する協会、団体が連盟事務所において作業し、会場への搬入、搬出を行うこととする。少人数での打合せ、プログラム編成、専門委員会等も可能となる。借用時期、賃料等については、これから地主と協議していくが、県連盟事務所借用について、承認をいただきたい。

鈴木事務局長意見

書類や備品類・用具が多く、年々増加する傾向にあり、今後は個人住宅での運営は

厳しい状況と思われる。事務所の借用について承認いただきたい。

⇒書類等については、今後、データ化などを検討する余地はあるものの、事務所の借用について理解・承認された。借用金額等詳細については、次回理事会（総会）に提案できるようにしたい。

3. 平成29、30年度役員改選について

- ・選考委員会において役員を選考する。

選考委員について、各地区協会から3名ずつ、小学生、中体連、高体連、レディース、シニアから1名ずつ選考する。委員長は委員の互選とする。開催日時は別途連絡する。11月初旬開催予定。

- ・各地区推薦の副会長及び副理事長の選考について

副会長及び副理事長を東部地区1名、西部地区1名、中部地区2名、小学生、中体連、高体連、レディース各1名の選考を依頼した。

4. ヨネックスキッズアカデミーの開催について

資料により、漆畑キッズアカデミー事務局から説明した。現在の申込数は12名。本日静岡新聞に募集記事が掲載されている。募集について協力ください。

5. スポーツ指導員資格更新研修会について

本年度は、2月12日開催予定のスポーツ指導員研修会の内容を従来より充実することによって、体育協会の資格更新のための義務研修として認められることとなった。今回は、日本連盟の北本常務理事を講師に招き実施する予定である。

≪報告事項≫

1. 平成28年度上半期の活動報告

県連盟主催大会については、全て予定どおり実施した。

2. 平成28年度日本連盟定時評議員会報告

6月12日（日）開催

平成27年度事業報告、決算報告及び平成28年度第1次補正予算について、承認された。

新評議員及び新役員が承認された。（送付済の新理事・新監事名簿またはHP参照）

3. マナーチェックシート作成について

小学生、中学生、高校生、シニア、レディースの各委員長に責任をもって記入をお願いする。一般については、競技委員長に記入をお願いする。対象は、各選手権大会、レディース静岡県大会、高校は大会を決めてもらい、基本的には来年度から実施する。小学生は、本年度は東海小学生インドア県予選で対応する。

4. 公認スポーツ指導員資格取得講習会開催について（足立指導者部会長から説明）

全5回中2回目まで終了した。最終回は、12月25日の予定。実技検定、ペーパーテストをしっかりとやるようにしている。大学生から70歳の方まで、39名参加で実施している。

5. 台湾との親善交流事業について

岩本国際交流委員長から10月25日から30日の日程で実施されることが報告された。

なお、当初日本連盟から5万円、県連盟から5万円の計10万円の補助で実施する予定であったが、実施に当たり、ボール代、土産等による出費が多く、県連盟から20万円の補助を拠出できないか要請があり、高木会長から県連補助金を増額するよう指示があったため15万円を増額することとした。

今後はシニアのみでなく、小中高を含めた幅広い層の交流を検討していくこととした。

6. 「熊本地震災害」緊急義捐金について

東海連盟各県と調整し、県連盟として50,000円を義援金とし協力した。

また、県内の17の団体・クラブ等より協力があつた。

7. その他

・伊藤審判委員長より日本リーグの審判派遣について確認

12月16、17、18日に日本リーグが愛知県で開催され、審判要請があると思われる。今年度は、東部地区から2名参加していただくこととなっている。承知おきいただき、ご配慮願いたい。

・高橋高校生委員長より強化スタッフの変更について報告

国体が終了（ブロック敗退）し、来年度に向けスタッフの変更をする。

男子…多田 原 稲村 のうち、退職される稲村を変更する予定

女子…若杉 神谷 野澤 の3名を入れ替えする。

・小野中学生委員長より2020年開催の全国中学校大会について

2020年の全国中学生大会を花川で開催することとなった。これに向け、1級審判の受講について配慮いただきたい。

・市川副会長より現会長、理事長の次期選任についての意向確認

高木会長 …今年度をもって退任させていただきたい。

落合理事長…選考委員会で決めてもらえばよい。

・腰より低い位置でのサービス（カットサービス）についてルール変更はあるのか。

⇒現在、日本連盟においては変更予定なし。

- 中学生大会での審判長が、審判資格を持っていないとの事例があった。
中体連で指導いただきたい。⇒了解した。(小野中学生委員長)
- ジュニア審判講習について
ジュニア審判マニュアルの残数返送を徹底していただきたい。また、会員登録をしてから申し込みをしていただきたい。
- 会員登録未実施クラブについて
会員登録が数年されていないクラブがあるので、各団体は、廃部等の確認をして連絡をいただきたい。

鷲頭副会長あいさつ

熱心なご討議ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。